

2021年9月吉日

(一社) 日本家政学会  
中部支部会員各位

(一社) 日本家政学会中部支部  
支部長 岸本 満

## 2021年度(一社)日本家政学会中部支部総会の開催について

拝啓

初秋の候、会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は(一社)日本家政学会中部支部の運営にご支援ご協力賜り、誠にありがとうございます。

この度、2021年度支部総会は、過日ご案内させていただきました通り、9月4日(土)に予定しておりました大会が誌面開催となったため、同日開催を予定していた総会は電磁的方法(メール審議)で開催させていただきます。

メールに添付した資料をご確認いただき、9月30日(木)までにGoogle Formsに賛・否(承認・非承認)を選択、ご意見等があれば記入いただき、送信願います。

Google Formsへの接続方法は総会資料をご覧ください。

なお、今回本部が管理する会員リストに基づきメールを送らせていただきました。メールが届いていない場合は、本部にメールアドレスが登録されていない、あるいは届け出たアドレスが現在お使いのものではない可能性がございます。昨年ご案内させていただきました通り、支部からの連絡は、メール、または支部HPおよび本部からのメルマガにて連絡させていただきますので、支部総会の資料がメールで届いていない方はメールアドレスの変更またはご登録の届け出をお願い申し上げます。

本部へのメールアドレスの変更または登録届け出は、学会ホームページの「入会案内」の「登録事項変更届はこちら」に登録事項変更申込フォームがありますので、入力・送信してください。

その他、Google Formsへのアクセスやメールアドレスの変更・登録などに関して不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。

では、会員の皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具

添付書類 ①総会資料  
②2021年度 第22回家政学関連院生・学生研究発表会のご案内

---

《お問合せ先》

庶務：水嶋(名古屋学芸大学 メディア造形学部 ファッション造形学科)

連絡先：TEL 0561-75-7111(代表)、0561-75-1846(直通)

メールアドレス marumi.m@nuas.ac.jp

# 一般社団法人 日本家政学会中部支部 2021年度 総会

会 期 : 2021年9月7日(火)～9月30日(木)

開催方法: メール審議

- ・この資料は、支部会員にメール添付でお届けしています。
- ・学会本部の名簿に登録されているメールアドレスに送信しています。
- ・支部HPに掲載します。
- ・支部会員は9月30日(木)までにGoogle Formsへ賛・否(承認・非承認)及び意見等を送信してください。返信ない会員は承認したものとし、今回決定しない議案は、支部長に一任していただきます。
- ・Google FormsのURLは下記の通りです。PCまたはスマートフォンなどで接続してください。  
URL: <https://forms.gle/BtWNXVQcLbt3oBLJ9>



- ・支部会員よりいただいた賛/否およびご意見等は10月末ころまでにまとめ、メールおよび支部HPで報告します。

## 1. 議案

- 第1号議案 2020年度事業報告承認に関する件 (pp.3~4)
- 第2号議案 2020年度決算報告承認に関する件 (p.5)
- 第3号議案 2020年度監査報告 (p.5)  
2020年度収支予算・決算書の最下段に監査報告がございます。
- 第4号議案 2021年度事業計画(案)承認に関する件 (pp.6~7)  
年度当初の事業計画のうち、変更(中止等)が決定した事案には  
取り消し線が付されています。
- 第5号議案 2021年度予算(案)承認に関する件 (p.8)
- 第6号議案 2022・2023年度支部役員に関する件〔選出結果〕 (p.9)
- 第7号議案 次期本部代議員に関する件〔選挙結果〕 (p.10)

## 2. 報告

- 報告事項1 2020年度(一社)日本家政学会中部支部奨励賞審査結果報告 (p.11)
- 報告事項2 中部支部「申し合わせ」事項の追加について (pp.12~13)  
2020年度第4回役員会(2月13日:Web会議)にて、協議・承認され申し合わせ事項が  
改正された。  
(参考資料) 一般社団法人 日本家政学会中部支部 支部奨励賞授賞内規

## 2020年度 一般社団法人 日本家政学会中部支部 事業報告

1. 2020年度総会 2020年9月16日(水)～9月30日(水) 書面およびメール審議

### 2. 第65回大会 【中止】

期日：2020年9月12日(土)

会場：名古屋女子大学 〒467-8610 愛知県名古屋市瑞穂区汐路町3丁目40

内容：9：00～9：30 受付

9：30～10：10 総会

10：20～12：20 一般公開講演会

・講師：学会員：東 珠実 氏 (椋山女学園大学)

非学会員：神谷 利徳 氏 (神谷デザイン事務所)

・テーマ：「持続可能な社会を支える家政学 (仮)」

12：30～13：30 交流会 (昼食)

13：40～14：40 ポスター発表

14：40～16：00 口頭発表

9：30～16：00 ブース展示

### 3. 研究活動

家政学関連院生・学生研究発表会

期日：2021年2月13日(土) 13：00～16：10

開催校：岐阜市立女子短期大学、岐阜大学、三重大学

開催方法：Web開催 (三重大学)

内容：研究発表11題

参加者：54名 (正会員27名、学生2名、非会員25名)

### 4. 若手の会

#### (1) ミーティング 4回

第1回 11月13日(金) オンライン開催 参加者5名

第2回 12月11日(金) オンライン開催 参加者4名

第3回 12月19日(土) オンライン開催 参加者4名

第4回 2月5日(金) オンライン開催 参加者4名

#### (2) スキルアップ講習会・交流会 1回

12月19日(土) 13：50～15：30 (オンライン開催)

テーマ：「デジタルテクノロジーはくらしや教育をどのように変えるか」

講師：打矢 隆弘 氏 (名古屋工業大学大学院)

参加者：合計14名 正会員13名 (うち学生会員1名)、非会員1名

#### (3) 勉強会・交流会 1回

5月頃に、「バーミキュラビレッジ」の見学と、シンガポールの家庭科高校教師を囲みでの交流会を予定【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

## 5. 研究助成

### (1) 中部支部論文奨励賞

- ・上坂美紀 氏（金城学院大学消費生活科学研究所）

研究発表タイトル

「子どもの主観的 well-being における「生活評価」指標の枠組みと指標の提案」

### (2) 中部支部大会発表奨励賞

【※大会中止のため選考無し】

### (3) 中部支部院生・学生発表奨励賞

- ・服部しげこ 氏（三重大学大学院）

授賞対象研究発表

テーマ： 清酒用麴と焼酎用麴を用いて製造したみりんの比較

共同研究者：齊藤千愛<sup>2</sup>，岩松大樹<sup>2</sup>，中澤静香<sup>2</sup>，伊藤彰敏<sup>3</sup>，末原憲一郎<sup>1</sup>，橋本篤<sup>1</sup>，  
西田淑男<sup>2</sup>

（<sup>1</sup>三重大学，<sup>2</sup>東海学園大学管理栄養学科，<sup>3</sup>あいち産業科学技術センター）

- ・中西理紗 氏（三重大学大学院）

授賞対象研究発表

テーマ：高等学校教育課程修了時における学生の科学的リテラシーの習得状況

共同研究者：平島円，磯部由香（三重大学教育学部）

## 6. 役員会

第1回 臨時（電磁的）役員会 会期：2020年5月12日（火）～5月22日（金）

第2回 臨時（電磁的）役員会 会期：2020年6月20日（土）～6月26日（金）

第3回 2020年7月18日（土）Web会議（Zoom）

第4回 2021年2月13日（土）Web会議（Zoom）

## 7. 役員連絡会

第1回 2020年7月9日（木）名古屋学芸大学

第2回 2021年1月29日（金）Web会議（Zoom）

# 2020年度収支予算・決算書

2020年4月1日から2021年2月12日まで

科 目	部会・支部名 ( 中部支部 )		差異 ( 予算-決算 )	備考
	収支予算	収支決算		
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	0	0		基金の利息を計上
②入会金収入	0	0		
③会費収入	0	0		
④事業収入	120,000	0	120,000	
大会等収入	120,000	0	120,000	
⑤補助金収入	0	0		
⑥寄付金収入	0	0		
⑦雑収入	0	2		普通預金の利息を計上
⑧他会計からの繰入金収入	544,661	407,250	137,411	
本部交付金	544,661	407,250	137,411	支部費407,250円
事業活動収入計	664,661	407,252	257,409	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	590,000	74,821	515,179	
支部大会費	280,000	0	280,000	
公開講演会開催経費	50,000	0	50,000	
研究発表会開催経費	150,000	0	150,000	
研究発表要旨集代	80,000	0	80,000	
院生・学生研究発表会費	160,000	22,840	137,160	
研究発表会開催経費	140,000	22,840	117,160	図書券22,000円、切手代840円
研究発表要旨集代	20,000	0	20,000	
研究奨励費	30,000	15,740	14,260	図書カード15,000円、副賞送料740円
若手の会活動費	80,000	36,241	43,759	
勉強会諸経費	25,000			
講習会開催経費	55,000	36,841	18,159	スキルアップ講習会 手土産代1,944円、講師謝金33,411円、切手代336円、送料1,150円
広報費	40,000		40,000	
②管理費支出	60,000	104,427	▲ 44,427	
総会費	5,000	0	5,000	
会議費	15,000	4,200	10,800	役員会諸経費1,576円、2,624円
旅費交通費	20,000	6,200	13,800	役員会交通費6,200円
通信運搬費	5,000	50,929	▲ 45,929	クロネコ(本部へ2019年度決算書送付)88円、葉書代14,301円、総会資料送付料18,312円、18,228円
消耗品費	10,000	110	9,890	ファイル110円
印刷費	5,000	42,988	▲ 37,988	送付状5,301円、総会資料37,687円
③他会計への繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計	650,000	179,248	470,752	
事業活動収支差額	14,661	228,004	▲ 213,343	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
	0	0		基金(定期貯金)取り崩した際に計上
2. 投資活動支出				
	0	0		基金(定期貯金)を積み立てた際に計上
投資活動収支差額	0	0		
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
	0	0		
2. 財務活動支出				
	0	0		
財務活動収支差額	0	0		
IV 予備費支出				
当期収支差額	14,661	228,004	▲ 213,343	
前期繰越収支差額	455,698	455,698	0	
次期繰越収支差額	470,359	683,702	▲ 213,343	

支部活動積立基金 期末残高 (単位:円)  
定額郵便貯金 678,000

私ども監事は、中部支部の監査を行った結果、2021年3月31日における2020年度の収支決算及び現金・預金の期末残高が正しく示されているものと認めます。

2021年 3月 31日

監事

平林 由果

印

西田 淑男

印

## 2021年度 一般社団法人 日本家政学会中部支部 事業計画 (案)

1. 2021年度総会 ~~2021年9月4日(土)——名古屋女子大学~~  
9月6日(月)～9月30日(木)、メール審議
2. 第65回(2021年度)大会  
期日：2021年9月4日(土) 新型コロナウイルス感染急拡大のため誌上開催へ変更  
会場：名古屋女子大学 南8号館  
〒467-8610 愛知県名古屋市瑞穂区汐路町3丁目40  
メインテーマ：家政学から、未来へのメッセージ  
内容：12:00～12:30——受付  
12:30～13:10——総会  
13:20～14:30——一般公開講演会——  
・講師：神谷 利徳 氏(株式会社神谷デザイン事務所 代表取締役社長)  
・テーマ：  
『アフターコロナのデザインの思考の変化と未来へのメッセージ』  
14:40～16:30——研究発表会(口頭発表)——  
  
①一般公開講演会(オンライン開催)  
13:00～13:05 中部支部長挨拶  
13:05～13:10 大会実行委員長挨拶  
13:10～13:15 来年度支部大会開催校挨拶  
13:20～14:30 一般公開講演会  
「アフターコロナのデザインの思考の変化と未来へのメッセージ」  
講師：株式会社神谷デザイン事務所 代表取締役社長 神谷 利徳 氏  
14:30 閉会挨拶(副支部長)  
②研究発表会(誌上開催)  
要旨集を参加申し込み者に郵送
3. 研究活動  
家政学関連院生・学生研究発表会  
期日：2022年2月19日(土) 13:00～16:00(予定)  
会場：名古屋学芸大学  
〒470-196 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57  
開催方法：対面・オンライン(Zoom)併用開催
4. 若手の会  
(1)ミーティング 2～3回  
(2)勉強会 1回  
(3)スキルアップ講習会・交流会 0回  
(4)研究活動 1回(日本家政学会第73回大会 ポスター発表)

## 5. 研究助成

中部支部論文奨励賞 1件以内

~~中部支部大会発表奨励賞 2件以内~~ (研究発表会が誌上開催となったため選考無し)

中部支部院生・学生発表奨励賞 2件以内

## 6. 役員会

第1回 臨時(電磁的)役員会 会期:2021年5月13日(木)~5月28日(金)

第2回 2021年7月20日(土) Web会議(Zoom)

第3回 2022年9月4日(土) 名古屋女子大学 Web会議(Zoom)

第4回 2022年2月19日(土) 名古屋学芸大学

## 7. 役員連絡会

第1回 2021年7月13日(火) Web会議(Zoom)

第2回 2022年1月中旬 名古屋学芸大学

## 2021年度収支予算(案)

2021年4月1日から2022年3月31日まで

科 目	部会・支部名 ( 中部支部 )	(単位:円)
	収支予算	
I 事業活動収支の部		
1. 事業活動収入		
①基本財産運用収入	0	基金の利息を計上
②入金収入	0	
③会費収入	0	
④事業収入	120,000	
大会等収入	120,000	支部大会参加費1,500×80名
⑤補助金収入	0	
⑥寄付金収入	0	
⑦雑収入	0	普通預金の利息を計上
⑧他会計からの繰入金収入	507,250	
本部交付金	507,250	支部費・活動助成費
事業活動収入計	627,250	
2. 事業活動支出		
①事業費支出	481,800	
支部大会費	171,800	
公開講演会開催経費	30,000	講師謝礼33,411円
研究発表会開催経費	72,500	
研究発表要旨集代	69,300	要旨集等印刷費
院生・学生研究発表会費	160,000	
研究発表会開催経費	140,000	
研究発表要旨集代	20,000	
研究奨励費	30,000	論文奨励賞賞1万円×1名、発表奨励賞5千円×4名
若手の会活動費	80,000	
勉強会諸経費	25,000	
講習会開催経費	55,000	
広報費	40,000	ホームページ管理費
②管理費支出	60,000	
総会費	5,000	
会議費	15,000	役員会諸経費
旅費交通費	20,000	役員会交通費
通信運搬費	5,000	
消耗品費	10,000	
印刷費	5,000	役員会資料印刷費
③他会計への繰入支出	0	
事業活動支出計	541,800	
事業活動収支差額	85,450	
II 投資活動収支の部		
1. 投資活動収入		
	0	基金(定期貯金)取り崩した際に計上
2. 投資活動支出		
	0	基金(定期貯金)を積み立てた際に計上
投資活動収支差額	0	
III 財務活動収支の部		
1. 財務活動収入		
	0	
2. 財務活動支出		
	0	
財務活動収支差額	0	
IV 予備費支出		
当期収支差額	85,450	
前期繰越収支差額	683,702	
次期繰越収支差額	769,152	

**2022・2023年度 支部役員**  
(2022年4月1日～2024年3月31日)

支部長 平林 由果 (金城学院大学)

副支部長 西田 淑男 (東海学園大学)

幹事 東 珠 実 (愛知1・ 椋山女学園大学)

小田 奈緒美 (愛知1・ 金城学院大学)

小町谷 寿子 (愛知2・ 名古屋女子大学)

阪野 朋子 (愛知2・ 名古屋女子大学短期大学部)

西川 愛子 (愛知3・ 愛知学泉大学)

山縣 亮介 (愛知3・ 名古屋学芸大学)

菅野 友美 (愛知4・ 愛知淑徳大学)

堀 光代 [ 岐阜・ 岐阜市立女子短期大学 )  
[ 三重・

森 恵見 [ 石川・  
[ 富山・ 仁愛女子短期大学 )  
[ 福井・

福田 典子 (長野・ 信州大学)

監事 岸本 満 (名古屋学芸大学)

三輪 聖子 (岐阜女子大学)

2022・2023年 本部代議員  
(2022年1月1日～2023年12月31日)

東 珠 実 ( 梶 山 女 学 園 大 学 )  
石 原 久 代 ( 梶 山 女 学 園 大 学 )  
磯 部 由 香 ( 三 重 大 学 )  
尾 島 恭 子 ( 金 沢 大 学 )  
岸 本 満 ( 名 古 屋 学 芸 大 学 )

## 2020年度中部支部賞選考結果について

(一社)日本家政学会中部支部 支部賞授賞内規に基づき、以下の通り受賞者は選考されたので報告します。

1. 2020年度中部支部論文奨励賞 受賞者 (1名)

**上坂美紀 氏 (金城学院大学消費生活科学研究所)**

授賞対象論文

タイトル:

子どもの主観的 well-being における「生活評価」指標の枠組みと指標の提案

2. 2020年度中部支部院生・学生発表奨励賞 受賞者 (2名)

**服部しげこ 氏 (三重大学大学院)**

授賞対象研究発表

テーマ:

清酒用麴と焼酎用麴を用いて製造したみりんの比較

共同研究者:

齊藤千愛<sup>2</sup>, 岩松大樹<sup>2</sup>, 中澤静香<sup>2</sup>, 伊藤彰敏<sup>3</sup>, 末原憲一郎<sup>1</sup>, 橋本篤<sup>1</sup>,  
西田淑男<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>三重大学, <sup>2</sup>東海学園大学管理栄養学科, <sup>3</sup>あいち産業科学技術センター)

**中西理紗 氏 (三重大学大学院)**

授賞対象研究発表

テーマ:

高等学校教育課程修了時における学生の科学的リテラシーの習得状況

共同研究者:

平島円,磯部由香 (三重大学教育学部)

一般社団法人 日本家政学会中部支部「申し合わせ」(抜粋)  
「家政学関連院生・学生研究発表会に関する申し合わせ」

1. 研究生も発表の機会を認める。
2. ただし、教授会等の議を経て所属大学の学長等が入学を許可した研究生であること。
3. また、会員先生の指導を受けた学部生が卒業し、継続して会員先生の指導を受けている研究生であること。
4. 研究生として「院生・学生研究発表会」に発表できる機会は2回までとする。

「中部支部院生・学生発表奨励賞」審査及び選考枠に関する申し合わせ」

1. 「中部支部院生・学生発表奨励賞」は、原則として学生と院生(研究生を含む)を分けて審査・選考し、それぞれ1名以内とする。

附則

「申し合わせ」に関する改正は、中部支部役員会の議を経て行う。  
(中略)

6. この「申し合わせ」は、2021年6月12日から施行する。

(参考資料)

一般社団法人 日本家政学会中部支部 支部奨励賞授賞内規

平成22年7月31日制定

1. 中部支部奨励賞の授賞は、本内規により行なう。
2. 本支部は、本学会で活躍することが期待される若手研究者等の研究の奨励を目的として、中部支部奨励賞を授賞する。
3. 中部支部奨励賞は次の三賞とする。
  - 1) 中部支部論文奨励賞は、家政学における将来性を示す独創的な研究を奨励するための賞であり、原則として1年間に1名以内とする。
  - 2) 中部支部大会発表奨励賞は、家政学における将来性を示す優秀な研究発表を奨励するための賞であり、原則として1年間に2名以内とする。
  - 3) 中部支部院生・学生発表奨励賞は、家政学における将来性を有す優秀な院生・学生の研究発表を奨励するための賞であり、原則として1年間に2名以内とする。
4. 中部支部奨励賞の授賞資格は次のとおりとする。
  - 1) 年齢は、45歳程度までであること。
  - 2) 中部支部論文奨励賞、中部支部大会発表奨励賞の授賞者は、授賞のとき、(一社)日本家政学会中部支部会員であること。
  - 3) 中部支部院生・学生発表奨励賞の授賞者は、授賞のとき、中部地区の大学および大学院に在籍している学生であること。

5. 中部支部奨励賞の対象研究は次のとおりとする。
  - 1) 中部支部論文奨励賞は、当該年度の日本家政学会誌の4月号～3月号に掲載された論文等（報文、ノート、資料）とする。ただし、授賞者が筆頭者である場合に限る。
  - 2) 中部支部大会発表奨励賞は、当該年度の支部大会において口頭発表またはポスター発表された研究で、発表申込時に審査希望の手続きを行なっている研究とする。ただし、授賞者が登壇者または説明責任者である場合に限る。
  - 3) 中部支部院生・学生発表奨励賞は、当該年度の院生・学生発表会において口頭発表された研究とする。ただし、授賞者が登壇者である場合に限る。
6. 中部支部奨励賞の授賞候補者の選考は、中部支部奨励賞選考委員会（以下、選考委員会）が行なう。
  - 1) 選考委員会は委員長1名を含む3～5名の委員をもって構成する。ただし委員には支部幹事1名を含むものとする。
  - 2) 委員は、授賞候補者およびその共同研究者でないものとする。また、委員名は非公開とする。
  - 3) 委員は、役員幹事会が選定し、支部長が委嘱する。
  - 4) 委員長は委員の互選とする。
  - 5) 委員の任期は、委嘱の日から当該審査終了日までとする。ただし、再任は妨げない。
7. 選考の手順
  - 1) 中部支部論文奨励賞の選考にあたっては、上記論文を対象として、選考委員会で審査し、授賞候補者を選定する。なお、該当する授賞候補者のいない場合には、表彰は行なわない。
  - 2) 中部支部大会発表奨励賞および中部支部院生・学生発表奨励賞は、当該年度の各発表会において、選考委員が対象発表を視聴し、選考委員会にて授賞候補者を選定する。
  - 3) 選考委員会の委員長は、選定結果について文書をもって支部役員会に報告する。
  - 4) 支部役員会は選考委員会の報告に基づき、授賞者を決定する。
  - 5) 授賞者本人に対しては、支部長より書面をもって通知する。
8. 中部支部奨励賞授賞者の表彰は、総会において支部長が行なう。賞として表彰状を、副賞として賞金を贈呈する。なお、これらに要する費用は、当支部の経費をもって充てる。
9. 中部支部奨励賞の公表は、表彰後、一般社団法人日本家政学会中部支部のホームページ上にて行なう。
10. 本内規の改廃は、中部支部役員会の議を経て行い、本部理事会に報告する。

#### 附則

- 1 本規定は平成22年9月18日から施行する。
- 2 平成23年9月17日一部改正施行
- 3 平成24年7月28日一部改正施行
- 4 2020年9月16日一部改正施行